# iDシリーズ 片反射笠アダプタ 

| 品番 | 適合器具本体 |  |  |  | 器具本体品番 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| FSK（H）21020 | iDシリーズ／20形 | 直付型 | iスタイル |  | NNLK21509 |
| FSK（H）41020 | iDシリーズ／40形 | 直付型 | iスタイル | W80 | NNLK41509 |

※上記（ ）内は加工品番です。（以降，加工品番の記載を省略します。）
下記組合せは公共施設用照明器具型番になります。

| 公共施設用照明器具型番 | ライトバー品番 | 器具本体品番 | 片反射笠アダプタ品番 |
| :---: | :---: | :---: | :---: |
| LBS5－4－19 | NNL4200ENT LE9 | NNLK41509 | FSK41020 |
| LBS5－4－24 | NNL4300ENT LE9 |  |  |

## 施工説明 <br> <br> 工事店様へ，この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

 <br> <br> 工事店様へ，この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。}－器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

## 安全に関するご注意

## へ警告

- 施工は，施工説明にしたがい確実に行う。施工に不備があると，落下•感電•火災の原因となります。
- 壁付の場合，器具本体の取付方向はキックバネ側を上側にする。落下の原因となります。
- 直射日光の当たる場所，湿気の多い場所，振動の強い場所，雨水のかかる場所，風の強い場所，腐食性ガスの発生する場所では使用しない。落下•感電•火災の原因となります。
- 反射笠を改造しない。落下の原因となります。
- 適合器具本体を使用する。適合外の器具本体を使用すると落下の原因となります。


## §注意

－器具の取り付け，取り外しは手袋など保護具を使用してください。けがのおそれがあります。

## 各部のなまえと取付方法

※FSK41020の例で説明しています。
1 取付前の確認
－器具質量に十分に耐えるよう，取付部の強度を確保する。
不備がありますと器具落下の原因となります。
2 器具本体•取付金具の取付
－器具本体と取付金具をネジ，六角ナットで確実に取り付ける。
3 器具本体・ライトバーの取付
－器具本体，ライトバーを取り付ける。
（詳細は器具本体，ライトバーの説明書をご覧ください。）
取り付けが不完全な場合，落下•感電の原因となります。
4反射笠の取付
－取付金具にツマミネジで反射笠を確実に取り付ける。

$$
\begin{aligned}
& \text { (推奨トルク値 } 0.8 \mathrm{~N} \cdot \mathrm{~m} \text { ) } \\
& \text { 取り付けが不完全な場合. } \\
& \text { 落下•感電の原因となります。 }
\end{aligned}
$$

2.4

> 取付金具 (同相)
2


ける。


同梱部品
1．反射笠（1枚） 2．取付金具（2枚）
3．ネジ（M4×8：2ヶ）
4．六角ナット（M4：2ヶ）
5．ツマミネジ（M4×6：2ヶ）

## 取付金具の固定位置

ご注意：取付金具の取付位置を間違えると片反射笠が取り付けできませんので，ご注意願います。 iDシリーズ／20形 直付型 iスタイル W80

取付金县（同图）

iDシリーズ／40形 直付型 iスタイル W80

取付金具（同梱）


取扱説明 お客様へ，この説明書は必ず保管ください。
－ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ，正しくお使いください。

## 安全に関するご注意

## －警告

- 器具を改造しない。落下•感電•火災の原因となります。
- 万一，煙が出たり，変な臭いがするなどの異常が発生した場合，すぐに電源を切り，工事店に修理を依頼する。 そのままで使用すると，感電•火災の原因となります。


## 个注意

－シンナー・ベンジン・アルカリ系洗剤で器具を拭かないでください。
変色•変質•強度低下による破損の原因となります。
水または中性洗剤を用いて，汚れた部分を軽く拭き取ってください。

## 保証について

- 保証について……この商品の保証期間は1年間です。
- 保証書について…保証書が必要な場合は，弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。


## お手入れ

－器具の清掃について $\cdots$ •水または中性洗剤を用いて，汚れた部分を軽く拭き取ってください。
－シンナー，ベンジン，アルカリ系洗剤で拭かないで ください。
変色•変質，強度低下による破損の原因となります。

## 〔注意

－感電のおそれあり。
お手入れ時は，必ず電源を切って ください。
やけどのおそれあり。
点灯中や消灯直後はライトバー やその周辺をさわらないでください。

